

1. 高山ダムの概要

高山ダムは、昭和 28 年の台風 13 号による未曾有の大出水を契機に、下流地域の洪水被害の軽減と発電、水道用水の供給や流水の正常な機能維持を目的とした多目的ダムとして木津川支川名張川最下流部において、総工事費約 116 億円で昭和 43 年に完成しました。

また、高山ダムを含む名張川は、環境基準の A 類型に指定されていますが、貯水池は湖沼の環境基準が指定されていません。



図 1-1 高山ダム位置図

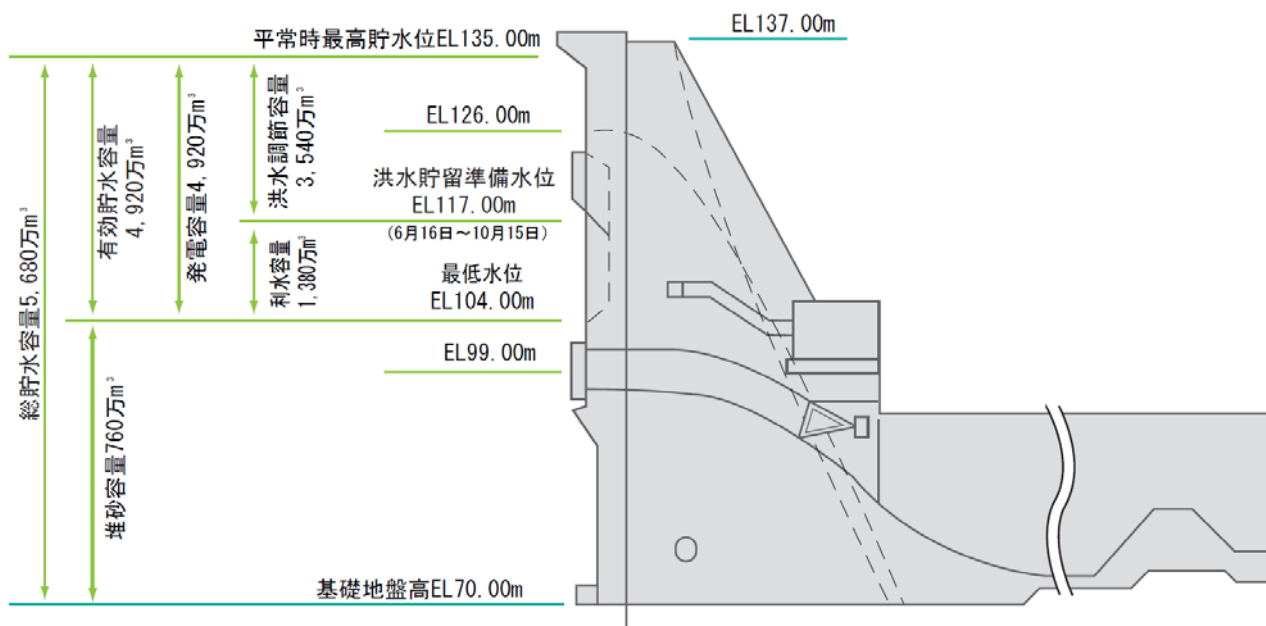


図 1-2 高山ダム容量配分図

【高山ダムの諸元】

形 式	アーチ式重力式 コンクリートダム	総貯水量	5,680 万 m ³
堤 高	67.0m	有効貯水量	4,920 万 m ³
堤 頂 長	208.7m	堆砂容量	760 万 m ³
堤 体 積	213,900m ³	洪水調節容量	3,540 万 m ³
集水面積	615km ²	発電容量	4,920 万 m ³
湛水面積	2.6km ²	最大発電出力	6,000kW